

問 1 「あなたの周りにはどんな仲間やつながりがありますか？そのつながりはどんなきっかけでできましたか？」

1. 地域

- ・地域の夏祭り
- ・地域（自治会）
- ・地域・近所

2. 趣味

- ・ダンス ・ハイキングクラブ
- ・へらぶな釣り仲間
- ・花めぐりクラブ ・歩け歩けの会
- ・みやしろ水墨会
- ・宮代グラウンド・ゴルフ協会
- ・史跡クラブ
- ・地域社会をテーマとする勉強会の仲間

3. 友人・知人

- ・同級生
- ・職場の友人
- ・地元の高校の仲間
- ・同期（職場）の飲み会

4. イベント

- ・イベントへ参加

5. 市民活動・ボランティア

- ・いきがい大学
- ・みやしろ大学
- ・宮代でアジアと交流する会
- ・ボランティア

6. 生きがい

- ・習いごと（毎週日曜日に大会あり）

7. 資源

- ・宮代高校
- ・きらりびとみやしろ

8. 町・付属機関等

- ・町
- ・議会
- ・町の委員会

問2 「更に仲間ができて楽しく過ごすために、どんなアイデアや工夫がありますか？」

1. 交流

- ・ボランティアに参加することが大切⇒コミュニケーションがとれる
- ・地域の夏祭りでこどもを楽しませるための会
- ・自治会と宮代高校で交流する
- ・人の集まる場所にするため、家にデッキを作る

2. 活動に参加

- ・みやしろ大学に参加する
- ・文化活動、運動活動、地域活動に参加する
- ・みやしろ大学に参加する
- ・「歩け」に参加する
- ・女性の活動が活発になるとよい

3. 交通事情

- ・車がないと行動範囲が狭くなる



問3 「更に仲間ができて楽しく過ごすために、どんなアイデアや工夫がありますか？あなたができそうなことは何ですか」

1. 仲間づくり

- ・「さわやかクラブ」でつながる
- ・「宮代大学」の歩け歩けに参加することで仲間が増える
- ・宮代でアジアと交流会に参加する
- ・グラウンド・ゴルフは町全域から参加しているので仲間から仲間へとつながる
- ・関心の持てるボランティア活動に参加
- ・健康マーじゃんに参加
- ・現役の仕事中でも地域活動する
- ・町民まつりは、幅広い世代が参加している
- ・地元の活動がベストである
- ・夫婦同士でつながる

2. 周知

- ・人を集めるノウハウが大切
- ・公共施設の有効活用。その為のPR
- ・活動するきっかけを知る方法が必要
- ・町から参加しやすい情報提供を！
- ・自分から情報を取りに行く

3 活動場所

- ・活動場所の確保
- ・人が集まる場所づくり
- ・公共施設の無料開放（ぐるるでは行っている）
- ・はらっパークに集結して楽しむ
- ・はらっパークは主に、アーチェリー、グラウンド・ゴルフ、サッカー教室に使用されている。
- ・はらっパークの活用、自由な広場（楽しくなければ続かない）
- ・家と外の仲間として家にデッキを作っており、人の集まる場所にする

4. 地域、近所との交流

- ・電車の時間5分前に家を出るようにし、立ち話をできるだけする
- ・気楽に、気軽に話しをする
- ・ワイドショーなどの話をする
- ・学生（宮代高校）にもあいさつ。
- ・声をかわすこと⇒宮代高校生から高齢者に
- ・日頃から顔をあわせていれば、健康状態がわかる。無駄話・バカ話ができるようになる
- ・何かあったら一人暮らしの方を家に誘っている
- ・地震の時に電話がくる（近所から）

5 役場と町民との関わり

- ・町の職員と町民で堅く構えないこと